

もういちど、石垣島

1日目

2012年3月上旬に虫さがしに行った石垣島。

期待通り、石垣島ならではのいろいろな虫を見ることができたが、第一目標のミカンキンカメムシが見たくて、5月中旬にまた行くことに。

今度は見つかるでしょうか。

3月と同じように、こんども2泊3日。ガイドはもちろん「蝶館カビラ」の入野さん。

到着がお昼頃だったので、一日目はガイドはなし。前回より気温も高く27度、天気もGOOD。空港でソーキンバを食べてから、タクシーでパンナ公園へ。

タクシーの運転手さんに、何をしに来たのかと訊かれて、虫さがし、

というと、

「はあー、いろんなもの探しに来る人がいるなあ。この間は、毛の生えたカタツムリを探しに来た人がいてさ、いっしょに探したんだけど、えらく蚊にさされたさー」と。

降ろしてもらったのは、なんと大きなセンダンの樹のそば。

そう、ミカンキンカメムシはセンダンの実にいるのです。

車から降りるなりセンダンの樹に駆け寄り、実を見上げてさがつ。

青いオリーブみたいな実がきれいだけれど、ミカンキンカメムシは見当たらない。

幹にミナミトゲヘリカメムシのタマゴと幼虫と成体。

と、何か大きなものが飛んで近くのアカメガシワの葉に着地した。

オオシマゴマダラカミキリ。

ベンキで描いたようにくつきりした斑点。おなじみのキカンキ顔で、しばらく葉上を歩き回ってから、プーンと派手な翅音をたてて飛んで行った。

オオシマゴマダラカミキリが飛んで行く先を目で追うと……

あんなところに昆虫館が！

行ってみよう。

2011年4月にオープンしたばかりというこのパンナ公園「世界の昆虫館」には、世界40か国、約400種1000頭の昆虫が展示されているという。



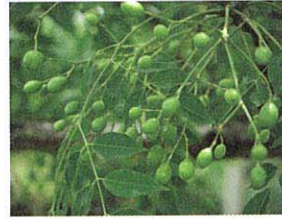
3月に来た時と比べていっそう緑が濃くなった5月の石垣島。こういう舗装されていない道に虫は多い。



歓迎するようにバサッと飛んできたのはオオシマゴマダラカミキリ。



すぐそばにはミナミトゲヘリカメムシの幼虫軍団。



センダンの実がなっていた！つやつやした実が鈴なり。



パンナ公園には「世界の昆虫館」がある。



ミナミトゲヘリカメムシの成虫はこれ。



センダンの幹についていたミナミトゲヘリカメムシの卵。